

大腿骨近位部骨折に対して
「骨接合術」(地域連携)を受けられる方

入院から転院までの予定表

この予定表は、あくまでもおおよその目安です。個々の患者さんの入院前の身体能力、体調等により、手術後の経過はそれぞれ異なります。この表より達成度がおくると、なおりが悪いということではないことをご了解ください。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

様

性別:

ID: _____

主治医 _____

2012. 1改訂
2006. 10改訂

	月 日 入院後から手術まで	月 日 手術前日	月 日(手術当日) 手術前	月 日 手術後	月 日 1日後	月 日 2日後	月 日 3日後	月 日 4~6日後	月 日 1週間前後	月 日 10~12日後	月 日 2週後(転院)
普通の経過	手術に対する心身の準備を整えます。			痛み止めを使いながら、疼痛コントロールできます。							
診察 投薬	水虫、湿疹などのある方は、医師・看護師にご相談ください	麻酔科医師の診察があります	反対側の足には弾性ストッキングをはきます。 8時頃から点滴を行います	手術した足には包帯が巻かれています。	適宜ガーゼ交換。医師の許可があれば防水性のガーゼに交換します。	両足に弾性ストッキングをはきます。	食事が7割くらい食べられれば点滴は中止です。				
説明 指導	薬剤師が、手術前後の点滴について説明します。(日程は前後します) 医師より連携病院選択表をお渡します。	手術前の説明	手術が午前中の方は前日の夕方、手術が午後の方は当日に必要があれば足の毛を剃ります。	医師が手術後の説明をします。連携病院選択表を病棟に提出して下さい。							
リハビリ 安静 移動	主治医の指示に従ってください。			ベッド上安静	手術後1~3日目からリハビリを開始します。段階を追って車椅子から歩行器、杖になります。						
トイレ	便秘気味の時は、相談してください。			尿管が入っています。	尿管が抜けたら、車椅子や歩行器、杖でトイレに行けます。						
食事	普通のお食事です。	午後9時以降は食べられません。お水のみ飲めます。	手術開始の〇時間前よりお水も飲めません。	おなかが動き出したら飲水し、その後吐き気がなければ、食事が出来ます。	医師の指示に応じて食事が出来ます。高齢の方は軟らかい食事から開始することがあります。						
入浴	御自分で入浴できる方は、入浴時に体を丁寧に洗って下さい。必要であればヘルパーが assists します。			入浴できません。	創部に異常がなければ防水性のガーゼに交換してシャワー浴に入れます。看護師・ヘルパーがお手伝いします。						